

# 機械学習による商品発注の自動化

総合情報学科 知能情報システム研究室  
永井ゼミ 4年 嚴巍



# 目次

- 01. 研究の動機と目的
- 02. システムの流れ
- 03. 研究スケジュール
- 04. 進捗状況
- 05. 参考資料

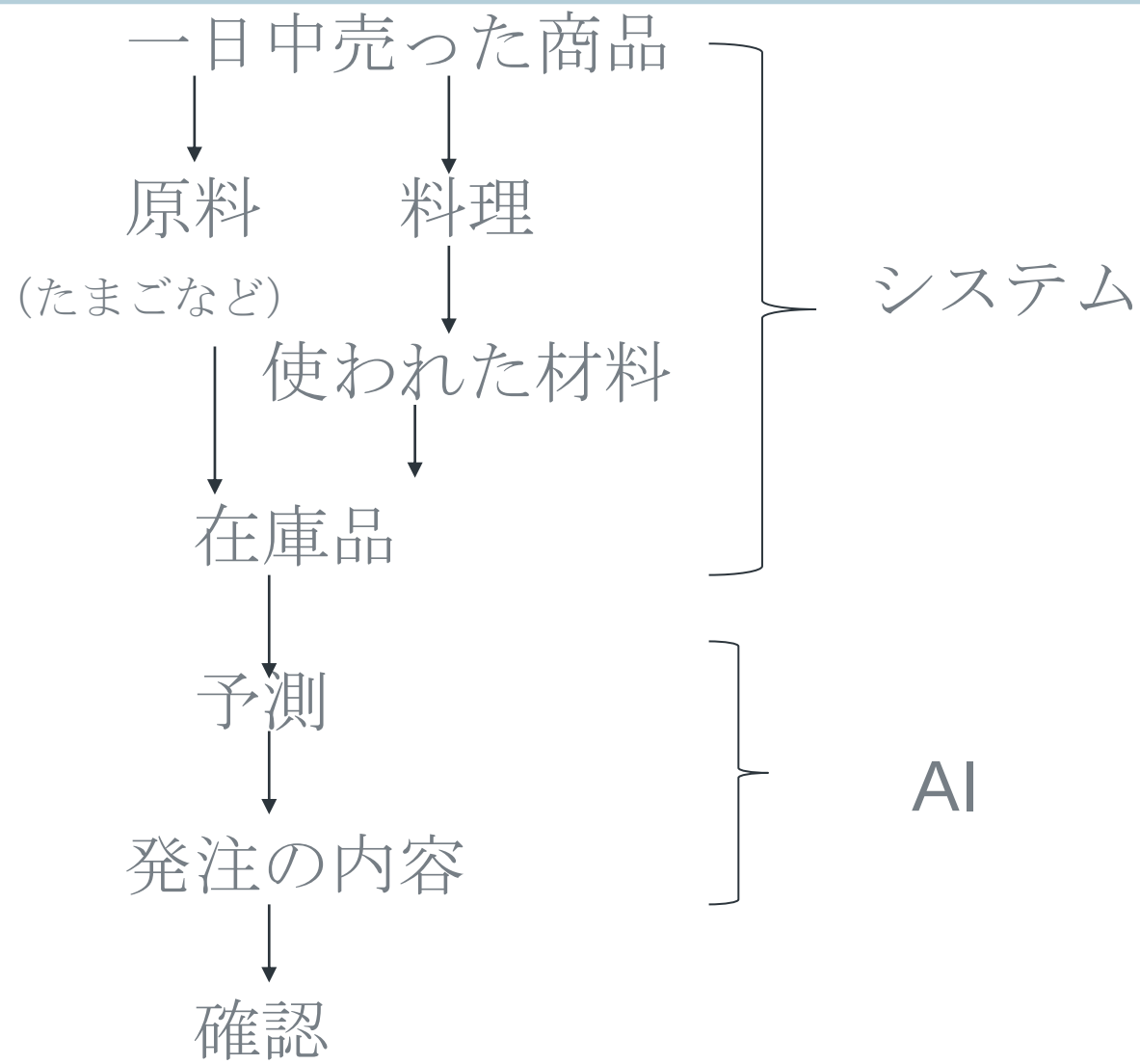
## 動機

以前アルバイトした時商品の発注をすることがあって、使われたシステムが使いにくいから、機械学習で簡単になりたいと思います。

## 目的

現在のAI発注システムは大きい企業のために開発された、でも規模がそんなに大きくないスーパー、居酒屋などのために発注システムを作る

# システムの流れ



# 研究スケジュール

**1月～10月**

**10月～11月**

**11月～1月**

システムを作る

動作検証

卒業論文書く

# 進捗状況

現在

システムの中身を作ってる

課題点

システムの予測精度を上げる      データ

自己評価

30%

勉強の速度が遅い、これから夏休みに入れば、勉強に集中しやすいくてシステムの作りが早くなる

# 参考資料

[https://jpn.nec.com/dcmstore/solution\\_df.html](https://jpn.nec.com/dcmstore/solution_df.html)

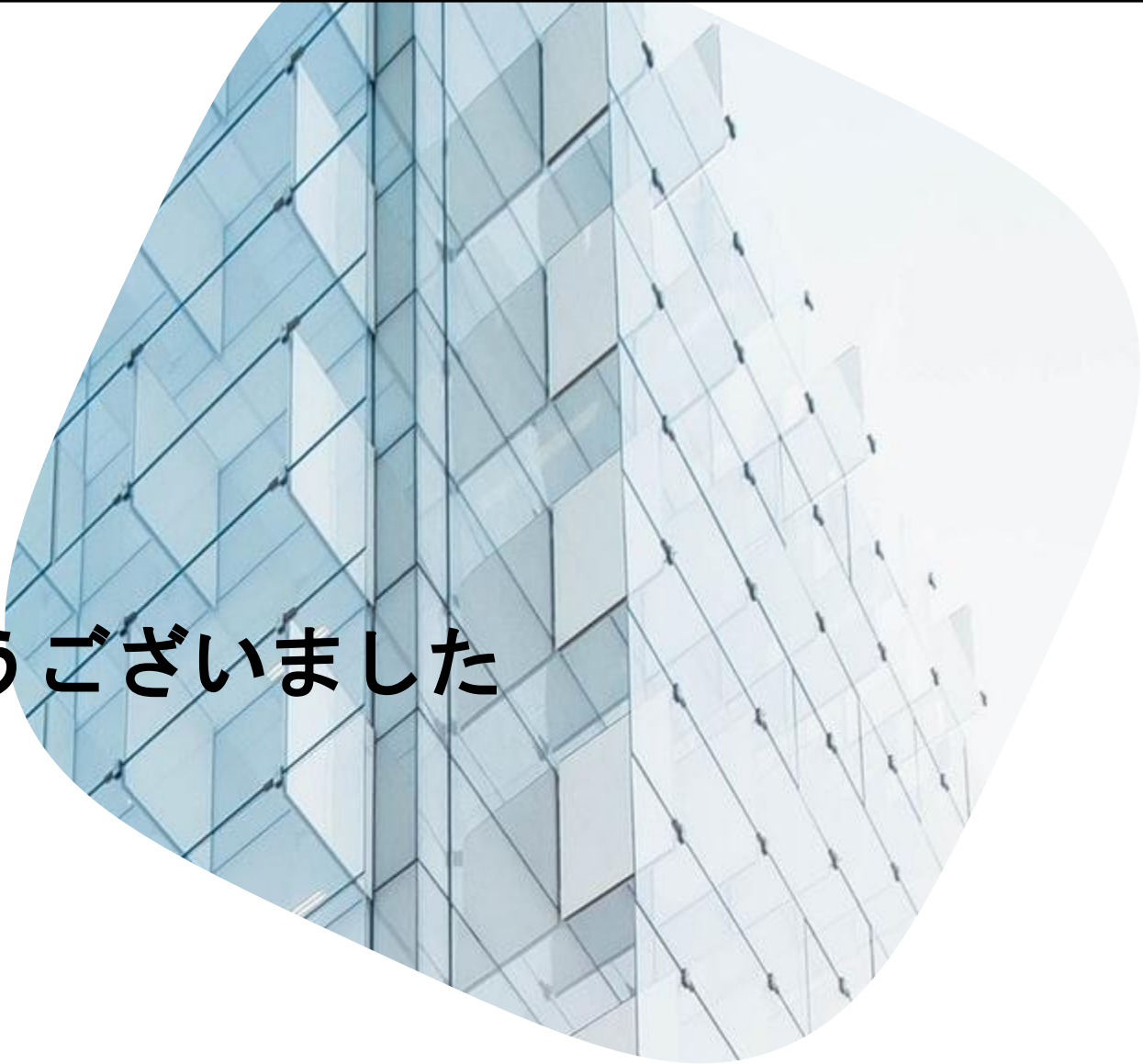
**AI需要予測システム DCMSTORE-DF**

<https://japan.zdnet.com/article/35170480/>

**AIによる需要予測や自動発注システム**

<https://www.hitachi-systems.com/sp/retail/solution/forecast/index.html>

**需要予測型自動発注システム**



ご清聴ありがとうございました